

決算を徹底チェック!

どう生かされた?

私たちの税金
どう使ったの?



このほか長い時間をかけて審査を行いました。
質疑の一部をお伝えします。

Q 行政情報の発信は、有効に活用されているのか。

A 町のホームページには、年間約 10 万件程度のアクセスがある。今年度ホームページをリニューアルし、十分な管理も行う。

Q 定住促進事業の成果は。

A 若手の職員で構成する定住促進プロジェクトチームが中心となり、玉村町の魅力を町内外に PR するためのパンフレットを 3000 部作成した。住宅展示場や献血会場など、町外に住んでいる人が手にとれる場所を中心に配布している。

Q 桐生市にある学校部分林(※)は、今後どのように管理するのか。

A 平成 26 年に伐期を迎えるが、進入路の整備がおくれているため延期となった。進入路の整備は国が行うため、早めに対応していただくよう要請している。部分林を伐採して売却した場合、利益の 8 割が町に入る約束となっている。



無人ヘリ

Q 無人ヘリコプターによる防除事業は、その役目を終えたのではないかと。粒剤に対する補助金を出さずのほうが、より合理的・経済的なのではないか。

A 防除協議会で毎回協議しているが、農業者も高齢化しており、一気にやめるのは困難な状況である。

Q 玉村町の下水道普及率はどのくらいか。また、当町は全町が下水道区域になっているが、全ての工事が完了するまで何年かかる見込みなのか。

A 現在、全体区域面積が 942 ヘクタールであり、平成 25 年度末で約 601 ヘクタールの整備が済んでいる。平成 23 年度に作成した全体計画では、平成 35 年度をもって完了する予定である。工事完了までには約 40 億円かかると算出している。



学校部分林

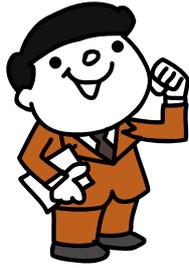
学校部分林

部分林の分収による収益を玉村中学校のために使用することを目的として、昭和 29 年に国と玉村町が設定した。約 2 万 7000 平方メートルに、スギ (3600 本) とヒノキ (1800 本) が植栽されている。

町民のくらしに

決算特別委員会

Q & A



Q 防犯カメラの設置実績は。

A 岩倉橋に 1 台設置した。

Q 児童虐待防止対策のため、どのような活動を行っているのか。

A 毎月、中央児童相談所・伊勢崎警察署・中部福祉事務所・社会福祉協議会など関係団体の実務者が集まる会議を行い、情報交換を行っている。玉村町が把握しているケースは 30 件前後ある。

Q 全国学力テストと確かな学力サポート事業との関連は。

A 全国学力テストは小学校 6 年生と中学校 3 年生の国語と算数（数学）のみ行われているが、確かな学力サポート事業は毎年行われるため、1 人 1 人の子どもたちの学力の成果が見られる。よりきめ細かい学力の傾向が見られると感じている。

Q 老人クラブに対する助成金をふやすことはできないか。

A 県からの補助金も入っているが、これだけ高齢化が進んでいる中、検討は必要だと思っている。担当課として要望していきたい。

Q 玉村町のマスコットキャラクターたまたんの人気が高まっている。どのような活動を行い、PRを行ったのか。

A 町内外を初め、ゆるキャラサミット・ゆるキャラまつりなどの全国的なイベントに計 70 回出演した。活動が大幅にふえたため、新たに着ぐるみをもう 1 体作製したほか、商標登録の手続も行った。



たまたん

ぐんまちゃん